住宅の維持保全状況に係る評価及び既存住宅の性能評価に関する検討WG

資料１－２

国土交通省

WGの目的

○ 住宅の品質・性能の維持保全状況を継続的に評価するための仕組みや既存住宅の性能評価のあり方等について検討するため、住宅の維持保全・流通に関する制度検討会の下に、住宅の維持保全状況に係る評価及び既存住宅の性能評価に関する検討WG（以下、維持保全評価・既存評価WGという。）を設置する。

住宅の維持保全・流通に関する制度検討会

維持保全評価・既存評価WG

○ 維持保全状況を継続的に評価する仕組みの検討
○ 既存住宅の性能評価のあり方の検討

履歴情報WG

○ 住宅に関する情報の「新たな活用」のあり方の検討
○「新たな活用」にも対応する「新たな保存」のあり方の検討

瑕疵担保履行制度・消費者保護WG

○ 瑕疵担保履行制度など、消費者保護に関する既存制度についての検証
○住宅流通における消費者保護の取組みの普及のあり方の検討

委員等

【委員（敬称略）】

主査	権藤　智之	東京大学大学院工学系研究科准教授
委員	青木　謙治	東京大学大学院農学生命科学研究科教授
	齋藤　卓三	(一財)ベターリビング住宅・建築評価センター長
	鈴木　大隆	北海道科学大学特命教授
	濱崎　仁	芝浦工業大学建築学部建築学科教授
	藤本　秀一	国土技術政策総合研究所住宅研究部長
	本橋　健司	芝浦工業大学名誉教授
	脇山　善夫	建築研究所建築生産研究グループ長

【事務局】

国土交通省住宅局住宅生産課
国土交通省国土技術政策総合研究所

スケジュール

令和８年	11月９日（月）	第１回：検討の方向性の提示・討議
	12月４日（金）	第２回：関係団体からのプレゼン、論点の提示・討議
令和９年	１月13日（水）	第３回：討議
	２月17日（水）	第４回：評価の基本的な考え方の整理

※開催形式：各回２時間、非公開・ハイブリッド形式で開催

※議事概要・会議資料：
原則、会議終了後に国土交通省ホームページに掲載
（主査が必要と認めるときは、その一部又は全部を非公開）

検討事項

〈維持保全状況を継続的に評価する仕組み〉

○ 維持保全に係る計画を評価する仕組み
○ 定期点検・補修の基本的な考え方
○ 維持保全の実施状況を評価する仕組み

〈既存住宅の性能評価のあり方〉

○ 改修等により性能が確認できた部分を評価する仕組み
○ 既存住宅性能評価の評価手続きの合理化